

## 取組事例

所定外労働削減・年休取得促進・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク・勤務間インターバル・選択的週休3日制



企業名：郷インテックス株式会社	所在地：滋賀県草津市
社員数：82名	業種：製造業

### 取組の目的：

社員の能力を最大限に引き出すことは利益の源泉であり、ものづくりの人材確保と定着を図るために、雇用環境のさらなる充実を目指しています。

### 取組の概要：

#### <現在の取組>

##### ○ トップメッセージ

「生涯をかけられる会社」「社員を大切にし、社員と共に歩む会社」を構築するには、ワークライフバランスを重視した「働き方の改善」は最重要課題であると位置づけて取り組んでいます。

##### ○ 賞与と連動した働き方改革

以前は必要以上に会社に居残る傾向にあったため、各部署の時間外労働時間の実績と時間外労働手当の総額を社内に掲示し、全社でムダな時間外労働をなくすための工夫や雰囲気づくりに取り組んでいます。

また、決算期末に会社利益の半分を原資とする、決算賞与制度を導入した結果、「時間外労働が増える＝賞与の原資が減る」という図式になることから、不要な時間外労働はなくなり、働くべき時はしっかり働き、休むべき時はしっかり休むというメリハリのある働き方が浸透するとともに、社内に会社の業績をより良いものにしようという意識も芽生えました。

##### ○ 大型連休の確保

夏期休暇や年末年始に会社の休業日を設定し、大型連休（令和3年度は最大11連休）を設け、家族へのサービスや自己啓発、リフレッシュの期間を確保できる環境を整え、メリハリのある働き方に繋げています。

##### ○ 年次有給休暇申請の簡略化と休暇予定の情報共有

年次有給休暇を取得する際の申請書類提出は不要とし、各部署に備え付けた出勤予定一覧表の該当日に有給休暇と明記するだけで取得可能としました。これにより申請書記入や承認の手間を省くだけでなく、誰がいつ休暇を取得するかも社員間で共有できるようになりました。

○ 年次有給休暇残日数の把握と取得の働きかけ

社員ごとの年次有給休暇の残日数を、各部署のリーダーにメールで配信しています。リーダーはメンバーの年次有給休暇取得状況を把握するとともに、残日数の多いメンバーに対して休暇取得を働きかけています。

現状とこれまでの取組の効果：

○ 年次有給休暇の取得状況

平成30年度 年次有給休暇取得日数（取得率）： 12.0日（68.2%）

令和元年度 年次有給休暇取得日数（取得率）： 11.9日（69.2%）

令和2年度 年次有給休暇取得日数（取得率）： 12.8日（69.6%）

○ 時間外労働の状況

平成30年度 月平均時間外労働時間： 13.4時間

令和元年度 月平均時間外労働時間： 12.3時間

令和2年度 月平均時間外労働時間： 7.2時間

○ ユースエール認定

厚生労働省から2016年2月「ユースエール認定企業」として認定を受ける製造業では全国初の認定企業（滋賀県第1号）、その後も認定継続中